

自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号
URL <http://www.jaichi.jp>
Eメール info@jaichi.jp
TEL(052)916-2251
FAX(052)916-2308

2013. 7. 10
No.1074

発行責任者 柳 進 定価 10円
組合員の購読料は組合費の中に含まれています

原水爆禁止 2013 年
世界大会 in 長崎

とき 8月7日(水)～9日(金)
ところ 長崎市民会館体育館 ほか

最賃1,000円めざして 242分座り込み行動



名古屋市の栄広場で4時間を超える座り込み行動に集まった愛労連の仲間

愛知県の最低賃金は現在 758 円。愛労連はこの低すぎる時給を 1000 円以上に引き上げようと、7月3日に名古屋市の栄広場で、目標額 1000 円との差額 242 円にちなみ、242 分の座り込み行動を行いました。全体で 30 人以上、自治労連愛知県本部から 10 人以上が参加しました。

「時給758円は低すぎる!」 水しか飲めない我慢の訴え

主催者を代表して愛労連の樽松議長が、「今は若者の2人に1人が非正規の時代。このような状態をただちに正さなくてはならない。人間らしく働いて生活するために、最低賃金1000円以上への引き上げをめざして奮闘しよう」とあいさつ。決意表明に立ったパート臨時労組連絡会の尾崎さんは、「ここ10年間で、私たちの

職場のパートの時給は1円も上がっていない。通勤手当なども削られて、むしろ減る一方です。最賃を改善させて時給が上がるようがんばりたい」と決意が語られました。

署名・時給マップ
政党事務所要請

党事務所への要請行動も行われました。



政党事務所最賃の引き上げを要請

この日はCBCテレビも取材に来るなど、注目度は抜群。広場内での行動に興味を持って眺める市民の姿もみられました。愛労連が試算した、25才若者の生活に必要な最低生計費は、時給に換算すると1200円以上。最低賃金の引き上げは民間だけにとどまらず、公務職場で働く者を含むすべての労働者の底上げにつながります。

署名行動では、愛知県の最低賃金758円の説明に、「えっ。そんなに安い!」と驚きながら「引き上げないと生活できないよね」と賛同してくれる人も多く、2時間で48筆を集めました。要請行動では、最賃引き上げ・中小企業支援策拡充を求める書類を手渡しました。



厚労省に向かってシュプレヒコール

最賃の引き上げで 地域経済の回復を 6・28中央行動

全労連・国民春闘共闘委員会
6月28日、今年の最賃引き上げの目標額を1000円に引き上げ、地域経済を回復させよう」と主催者あいさつ。「アベノミクスは大企業奉仕の政策であり、国民に痛みを押し付けるものであることは明らかだ」と国民無視の安倍首相の政策を批判しました。

都内3か所で早朝宣伝がとくまれ、自治労連は厚生労働省前に結集、弁士が最賃改善を訴えるなか、最賃チラシを配布しました。昼に行われた要求行動では全労連・大黒議長が「今こそ最低賃金の大幅引き上げで、地域経済を回復させよう」と主催者あいさつ。「アベノミクスは大企業奉仕の政策であり、国民に痛みを押し付けるものであることは明らかだ」と国民無視の安倍首相の政策を批判しました。

バイト雑誌は安い時給ばかり

29 才男性 フリーライター
アイドルの追っかけをしていて、そのルポを書いています。収入はほとんどなく、今は親所有の賃貸マンションを無料で借りて住んでいます。収入を得ようとバイト雑誌を開いても、安くて働き気も起さないものばかり。とても一人で生活していける状態ではありません。



座り込み行動の周辺で、生活や仕事に関する街の声を集めました。

街の声

朝から晩までトリプルワーク

40 代男性 駐車場アルバイト
時給は 900 円。ここは 8:30 ～ 15:30 勤務で、別の駐車場で 17:00 ～ 22:00 勤務、別の仕事もしており、トリプルワークです。稼ごうから朝から晩まで働いているよ。これでも独身だからやっていると無理かな…。アベノミクスだなんだというけど、なかなか労働者の給料は上がらないね。



758円?そんなに安いんだ!?

67 才男性 新聞店勤務
(最賃額の質問に) 800 ～ 900 円くらいかな? え～ 758 円!? そんなに安いんだ。1000 円近くないと生活できないでしょ。実際。景気が良くなったって言うても労働者には波及してないし。企業だけ儲かったって働いている人には関係ないんだから。お金がないと医者にも行けないし、みんな大変だよ。



「言いたい劇場」

小菅りや子



恋時代、海での甘い思い出、お城にぞくぞくと...

今はちやうどほろ苦ね!

増税でまた遠くまでホーム...

セッ共済

安くて安心

自治労連 掛金 1790円/月

病氣入院 5000円/1日



子どもが帰ってからようやく事務仕事に取りかかります

「残業はつけるもの」 みんなの意識変わる

西尾市職 保育園職場オルグ

組織拡大月間を各単組が元気にとりくむ中、西尾市職は現場の課題、要求をもとに継続した組合活動へ奮闘しています。5月末から6月いっぱいにかけての保育園職場オルグに「職場の改善」を掲げてとりくんだ西尾市職の活動を紹介します。

今、多くの保育園職場で慢性的なサービス残業・持ち帰り残業が問題になっていきます。保育士は日中は子どもの保育が最優先。ようやく児童記録や指導計画の作成に手がつけられるのは降園後、それでも終わらなければ家へと持ち帰るの残業です。保育士は心身ともに疲れ果てています。しかもこれらの残業には手当が付けられていません。

西尾市職はこの問題の解決に向け、執行委員が中心となって31園を対象に、これまで組合がとりくんできた活動、サービス残業に対する意識改革、今後の活動の方針について「直接組合員に伝えたい」の思いでオルグを実施しました。

「改善しなきゃ」意識が変化

オルグはどの園でも非常に真剣に話を聞いてくれました。これは組合から事前に子ども課へ連絡しておいたこと、そしてこども課から各園へとフォローがあったために、どの園でも好意的に受け入れてくれました。オルグでは「やっぱりサービス残業はおかしい」「これじゃダメだ。改善しなきゃ」と、これまで残業時間を申請しないサービス・持ち帰り残業が『あたりまえ』だった保育士の意識も変わってきたようです。このオルグをきっかけに数名が新たに組合へ加入しました。

保育士で組合の執行委員をつとめている田中美穂さんは、「残業は付けなきゃいけない」とみんなの意識も変わった。組合との交渉で残業代の予算を確保するなど、子ども課の姿勢も変わってきています」と語ってくれます。

西尾市職は、今回のオルグを保育園職場の問題解決に向けた組合活動のスタートと位置づけ、各園の組合員の交流や情報交換、こども課への時間外予算措置などの継続した要求を今後の方針に掲げ、継続してとりくむ決意です。

活動を通して つながろう

県本部青年部定期大会



新役員のあいさつに笑みがこぼれます

7月6日、愛知県本部青年部定期大会が名古屋市の愛鉄連厚生年金基金会館で行われました。9単組から43人が参加しました。

来賓のあいさつでは自治労連青年部書記長・岡崎加奈子さんより、活動を通して青年がつながる大切さの訴え。討論では学事労から、ラフティングなど青年部の活動を通してタテとヨコのつながりが強化された、など活発な発言が相次ぎました。

新役員選出後、青年部の団結の象徴である「つながりの輪」で絆を確認しました。

◆青年部新役員

部長 村田 裕志
副部長 古橋 遼祐
書記 牧原 孝佳

雇用と生活守れ!

名古屋水道検針員労組オルグ



鳥本委員長(中央)と役員のみなさん

名古屋市の「外郭団体改革」の一環として、上下水道局は検針業務の一部(16行政区のうち5区)に、一般競争入札導入を決定しました。民間会社が新しく受注することにより、現在の検針員の雇用が不透明になること、コスト削減による賃金労働条件の低下で同じ検針員でも待遇が変わる恐れもあります。

これに対して、水道メーターの検針員でつくる名古屋水道検針員労組は6月27日に「検針員の雇用と生活を守れ」と上下水道局の本庁職場で、名水労の各分会にオルグ活動を実施。鳥本委員長を先頭に、30人近く集まった仲間がこれまでと同条件での継続雇用を訴え、各職場の代表者にビラを手渡し、職員に配布するよう要請しました。

ビラ配布後にお話をうかがいました。鳥本委員長から、「20年以上働いているベテランもいる。競争による利益・効率優先では、質の高い市民サービスも確実な業務も行えない。検針員の雇用の継続とこれまで通りの待遇を求めます」と切実な訴え。「本庁の方と直接会って、わた

乱打戦に大きな声援

第35回県本部野球大会



2年ぶりに参加した幸田町職労チーム

6月29日、豊橋市の東田球場で第35回自治労連愛知野球大会を開催しました。名古屋市職労・名水労・豊橋市職労・西尾市職

幸田町職労・犬山市職労の6チームが参加。激しい乱打戦となった試合が多く、ベンチからは大きな声援が飛ぶなど元気いっぱいのプレーとなりました。決勝戦に駒を進めたのは名古屋市職労と名水労です。着実に点を重ね、守っては鉄壁の守備を見せた名古屋市職労が3-0で名水労を下し、昨年に引き続き優勝。東海北信ブロック大会への切符を手に入れました。

単組定期大会 役員紹介

●名水労(6月28日)

執行委員長 水谷 達也
副委員長 大井 文二

書記 長 加藤 嘉久
書記 次長 佐賀 達也

●名古屋ブロック協議会(7月3日)

議長 長 蛸原 京子
副議長 長 水谷 達也

事務局長 鈴木 史子
事務局次長 佐賀 達也

事務局長 徳田 好宣